

令和 8 年度

高 等 部 案 内



大阪府立富田林支援学校

〒584-0054 富田林市大字甘南備216番地

☎ 0721-34-1675

FAX 0721-34-1677

はじめに

本校は、富田林甘南備の丘に昭和 45 年（1970 年）の春に小・中学部が開校され、その 3 年後に高等部が設置されました。

旧校舎の老朽化にともない、平成 8 年（1996 年）12 月に新校舎が完成し、翌年 4 月より新しい校舎に移転して教育活動が始まりました。さらに児童・生徒の増加にともない、平成 21 年（2009 年）8 月には現在の敷地に新校舎が増築されました。

地域からは南河内地域（富田林市、河内長野市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村）の中学校の卒業生が通学し、こんごう福祉センターや太子学園、桃花塾からも通学しています。

今年度 5 月 1 日現在、147 名の生徒が在籍しています。各学年の生徒数は 1 年生 45 名（5 学級）、2 年生 50 名（6 学級）、3 年生 52 名（6 学級）です。



高等部の方針

1 自立した心を育てる

- ・学校生活や学習、通学など多彩な集団活動をとおして様々な友だちや教員と触れ合い自己を表現する力、友だちの気持ちを受け入れる力が育つよう支援する。
- ・自信を持って生きていくことのできる力が育つよう支援する。

2 発達に応じた課題に取り組む

- ・家庭と協力しながら、食生活の改善、排泄、衣服の着脱など、生活リズムの確立と身辺自立に向けて支援する。
- ・生徒が、見通しを持って積極的に授業や行事に参加できるよう支援する。
- ・学級や学年での集団学習と発達段階に配慮したグループで課題別学習を行う。

3 丈夫なからだを作る

- ・周辺の自然環境を活用したランニング、歩行などを取り入れ、障がいや身体的特性に配慮しながら、より丈夫で健康なからだづくりを支援する。

4 はたらく力を養う

- ・様々な作業を通して仲間とはたらく楽しさや達成感を味わうことができるよう支援する。
- ・産業現場実習を通してはたらく意欲と力を身につけることができるよう支援する。
- ・自己決定・自己実現を促し、職業スキルの向上をめざす。

5 生活を豊かにする

- ・家庭や地域の中でいきいきした生活を送り、卒業後も充実した生活を送ることができるよう支援する。
- ・高校生らしい生活を営み、いのちを大切にする教育に取り組む。
- ・人の希望や保護者の願いを大切にしながら、本人の持つ力を発揮できる進路の実現をめざす。

高等部の学習について

1 ゆとりある時間帯で

学習の区切りを午前2つ、午後1つとして、生徒自身が見通しを持って主体的に授業に参加できるようにしています。

2 基本的な生活習慣を

「食べる」「排泄する」「眠る」「活動する」「くつろぐ」などが、毎日の生活リズムとして確立していることが大切です。これまでの生活をもう一度見直し、家庭と協力しながら取り組んでいきます。極端な偏食や間食の改善、排泄、衣服の着脱などの身の回りのことが可能な限り自分でできるように指導していきます。

3 より丈夫なからだを

広いグラウンドやまわりの素晴らしい自然環境のなかで、ランニング、長い距離の歩行などを日常的に取り入れ、足腰・心肺機能などの向上をめざしています。生徒の障がいやからだの状態に配慮しながら、無理なく、そして、持っている力を出し切ってがんばれるように励まします。

4 集団活動をとおしてたくましい心を

様々な集団の中で経験を積み重ね、自信をつけ、自己を客観的にみる力をつけ、精神的にもたくましくなりたいと願っています。

高等部 1年生の時間割 (令和8年度)

時刻	時限	月	火	水	木	金
9:00~9:35	1	学級生活(着替え・朝の会)				
9:35~10:45	2	L.H.R	職業家庭	職業家庭	職業家庭	美術/音楽
11:00~12:10	3	グループ	音楽/美術	グループ	体育	グループ
12:10~12:40		給食				
12:40~13:10	4	学級生活				
13:10~14:20	5	せんたく	グループ	体育	グループ	職業家庭
14:20~15:10	6	清掃・学級生活(着替え・終わりの会)				

※来年度は、変更の可能性があります。

グループ学習

各学年とも発達及び学力、運動能力に応じて、大きく5つのグループに分かれて発達課題別学習をしています。

音楽・美術

音楽では、歌・合奏・ダンス・音楽劇などを通して、美術では、絵画・造形・版画・鑑賞などの取り組みを通して、自己表現を大切にしています。

体育

サッカー、長距離走、短距離走、ハードル、水泳、ダンス、ゲーム運動などを行います。からだを動かすことを通して、運動への関心・意欲を高め、体力の向上、健康の保持増進を図るとともに仲間とからだを動かす楽しさを感じられるように指導しています。

特別活動

学級では、学期初めに役割や目標を考えたり、レクリエーション、調理実習等に取り組んだりします。学年では行事の事前事後指導、学部では生徒会活動、部集会、議会活動、ゲーム、交流、走ろう会など高等部全体の取り組みをしています。また、「道徳」、「総合」の授業にも積極的に取り組んでいます。

職業・家庭科

仲間と励ましあうことなど、職業・家庭の授業では色々な力を総合的に発揮することが求められます。「体力」や「技能」だけでなく、あいさつや報告・連絡・相談など、仕事に対する準備段階としての力を求めます。仕事の有用性を知ることや仲間と一緒に働くことの楽しさを体験することにより勤労意欲が湧くような指導を心掛けています。

○農業

四季折々の野菜の栽培、畑周辺の整備、堆肥作りなど

○工芸

陶芸など

○木工

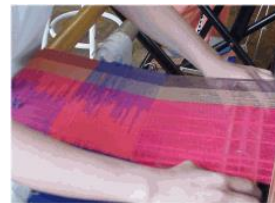
焼き板プレート、写真パネル、CDラック、化粧小箱作りなど

○家庭

袋作り、染め物、手芸、さをり織りなど

○紙加工

紙すき、化粧小箱づくりなど



さをり織り



農業

通学

5月現在、13コースの通学バスが、校区内を運行しています。また一部の生徒は、自立心高め、生活体験をさらに増やすために通学バスを使わず、公共交通機関を利用して通学しています。

学校生活に係わる諸費用について(学校納付金等について)

令和7年度(参考)

費用	金額	徴収方法
独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金	1,930円(年額)	(4月第1期分で)
PTA会費	3,000円(年額)	(2~3期分割で)
児童・生徒会費	400円(年額)	(2~3期分割で)
学年費	8,000円(年額)	(1~3期分割で)
積立金(修学旅行・卒業アルバム制作など)	47,000円(年額)	(1~3期分割で)
AIG保険	任意	

☆ 教科書代

就学奨励費から支給されます。

☆ 就学奨励費制度について

「特別支援学校への就学奨励に関する法律」等に基づいて、支援学校に就学している生徒の保護者の経済的な負担を軽減し、就学を奨励するために、その負担能力の程度に応じて就学に必要な諸費用が支給されることになっています。（例 学用品購入費、自力通学のための交通費、職場実習のための交通費、校外学習費＜遠足、社会見学等、修学旅行費＞教科書購入費、給食費など）

☆ 授業料、通学バス利用費を保護者が負担する必要はありません。

進路

・多様な進路指導を

本人の希望や保護者の願いを考慮しながら、本人が最も力を発揮できる進路の確保に力を入れています。就労をめざす生徒は、適性を見極めの意味もこめて、南河内を中心とし、大阪市や堺市の企業にも実習にいきます。

夏休みには最大2日間、生徒全員が各市町村の障がい福祉サービス事業所（作業所）に実習に行きます。

・年間の予定

令和8年度予定（参考）

月	全体	1年生	2年生	3年生
4	同窓会総会	進路説明会		
5				福祉サービス事業所実習（生活介護）
6				職場体験実習
7	福祉サービス事業所合同説明会 福祉サービス事業所実習			求職登録・就職相談
8				
9			職場体験実習	進路懇談会
10			福祉懇談会	職場実習（雇用）
11				
12				訓練校受験
1			職場体験実習	訓練校受験
2	20歳を祝う会	進路希望調査	進路希望調査	
3				

進路状況

年度	上級部・科	高等専門学校	大学	就職	専修学校	各種学校	能力開発学校	就労移行支援	就労継続支援・A型	就労継続支援・B型	自立訓練	生活介護	地域活動支援センター	病院	家庭保護	その他	合計
2021	0	0	0	7	0	0	5	0	3	17	0	14	0	0	0	7	53
2022	0	0	0	8	0	0	4	0	0	18	3	9	0	0	0	1	43
2023	0	0	0	9	0	0	2	2	0	21	4	10	0	0	0	3	51
2024	0	0	0	7	0	0	1	5	0	15	4	8	0	0	0	4	44
2025	0	0	0	2	0	0	5	2	4	24	7	9	0	0	0	3	56

ライフキャリアコース(職業コース)

ライフキャリアコースの方針

- ・様々な作業を通して仲間とはたらく楽しさや達成感を味わうことができるよう支援する。
- ・産業現場実習を通してはたらく意欲と力を身につけることができるよう支援する。
- ・自己決定・自己実現を促し、職業スキルの向上をめざす。

特徴

◎校内・校外の職業体験授業を職業・家庭の授業内で実施する。

校内体験授業 — 清掃、洗車、軽作業、喫茶 など

校外体験授業 — 職場・訓練校見学、職場・訓練校実習

※実習参加には条件があります

保護者学習会

毎年外部講師をお招きして障がい児・者の福祉制度について学習会を行っています。内容は①計画相談支援・短期入所(ショートステイ)・生活介護・就労移行支援など在学习中や卒業後の各種サービスの概要説明 ②20歳になったら申請できる障がい基礎年金の概要説明です。1回の学習内容はひとつで、①と②を交互におこなっています。

高等部の年間行事予定

令和8年度予定(参考)

月	1年	2年	3年
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式 ・始業式 ・対面式 ・懇談会 ・学習参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・対面式 ・懇談会 ・学習参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・対面式 ・懇談会 ・学習参観
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会 ・生徒会選挙 ・体育大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会 ・生徒会選挙 ・体育大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会 ・生徒会選挙 ・体育大会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・プール学習 ・避難訓練(防犯) ・学習参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール学習 ・避難訓練(防犯) ・企業実習 ・学習参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール学習 ・避難訓練(防犯) ・職場体験実習 ・学習参観 ・社会見学
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・プール学習 ・期末懇談会 ・終業式 ・福祉サービス事業所実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール学習 ・社会見学 ・期末懇談会 ・終業式 ・福祉サービス事業所実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール学習 ・期末懇談会 ・終業式 ・福祉サービス事業所実習
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス事業所実習 ・登校日 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス事業所実習 ・登校日 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス事業所実習 ・登校日
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・避難訓練(火災) 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・避難訓練(火災) 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・避難訓練(火災)
10月		<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験実習 ・宿泊学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会見学 ・職場実習 ・修学旅行
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会 ・校外学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・期末懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・期末懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・期末懇談会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・作品展 ・学習参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・作品展 ・学習参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・作品展 ・学習参観 ・お別れ校外学習
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会見学 ・お別れ会 	<ul style="list-style-type: none"> ・お別れ会 	<ul style="list-style-type: none"> ・お別れ会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末懇談会 ・修了式 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末懇談会 ・修了式 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式

課外クラブ

サッカー部案内

活動目的： サッカーを通して、身体機能の向上を図るとともに、チームプレーの大切さや楽しさを知る。

ルールを守ることやあいさつをすることなど、正しい生活態度を身につける。
試合や練習試合等の対外活動を通して、目標に向かって努力し、勝利する経験を積むことによって自尊感情を育てる。

活動内容： 体カトレーニング・パス・シュートなどの基礎トレーニング
ゲーム形式の練習

公式戦…フレンドリー大会(12月)、大阪支援学校サッカー大会(2月)

入部対象： 自発的に入部意志を持ち、まじめに練習に取り組む生徒。

サッカー部のルールを守れる生徒。

疾患等により激しい運動を禁止されていない生徒。

通学バス生は、保護者の迎えが可能な生徒。

練習場所： グラウンド ※雨天時及びグラウンドが使用できない場合は体育館

練習時間： ショート(15:10～15:40)、ロング(15:10～16:30)

練習日程： 毎月の終わりに、翌月の練習日程のプリントを各自に配付する。



陸上部案内



活動目的：継続的に運動に取り組むことで、基礎体力の向上を図る。
練習や大会を通じて、充実感、達成感を味わう。
大会に出場することで社会参加の機会とする。
走ることの楽しさを理解し、練習を通じ達成感を得る。

活動内容：第Ⅰ期（４月～１０月）
トラックシーズン…大会へ向けて種目別練習により基礎体力を養う。
第Ⅱ期（１１月～３月）
駅伝・ロードシーズン…走る距離を伸ばし、持久力を養う。
参加大会 大阪ID陸上競技記録会、大阪ID駅伝競走大会

入部対象：自発的に入部意志を持ち、まじめに練習に取り組む生徒
通学バス生は、保護者の迎えが可能な生徒。

練習場所：本校グラウンド

練習時間：ショート（１５：１０～１５：４０）、ロング（１５：１０～１６：３０）

練習日程：毎月の終わりに、翌月の練習日程のプリントを各自に配付する。



卓球部案内



活動目的：練習や試合を通じて、充実感や達成感を得る。
継続的に運動に取り組むことにより、基礎体力の向上をはかる。
集団活動に参加することにより、社会性の向上をはかる。

活動内容：フォアハンドやバックハンド、サーブなどの基礎練習。
シングルスやダブルスなどの試合形式の練習。

入部対象：自発的に入部意志を持ち、まじめに練習に取り組む生徒
まじめに練習に取り組むことができる生徒。
通学バス生は、保護者の迎えが可能な生徒。

練習場所：体育館

練習時間：15:10～15:40

練習日程：毎月の終わりに、翌月の練習日程のプリントを各自に配付する。



バスケットボール部案内



活動目的：練習を通じて、充実感、達成感を養う。
対外試合に参加し、郊外での活動に慣れる。

活動内容：体カトレーニング・パス・シュートなどの基礎トレーニング、ゲーム形式

公式戦：大阪支援学校バスケットボール大会（7月）
スポーツフェスタ（10月）
大阪支援学校バスケットボール冬季大会（1月）

入部対象：自発的に入部意志を持ち、まじめに練習に取り組む生徒。
備品を大切に扱い、準備片付けを自発的にできる生徒。
交通ルールを守り、公共交通機関を使用することが可能な生徒。
通学バス生は、保護者の迎えが可能な生徒。

練習場所：体育館

練習時間：15:10～16:30

練習日程：毎月の終わりに、翌月の練習日程のプリントを各自に配付する。